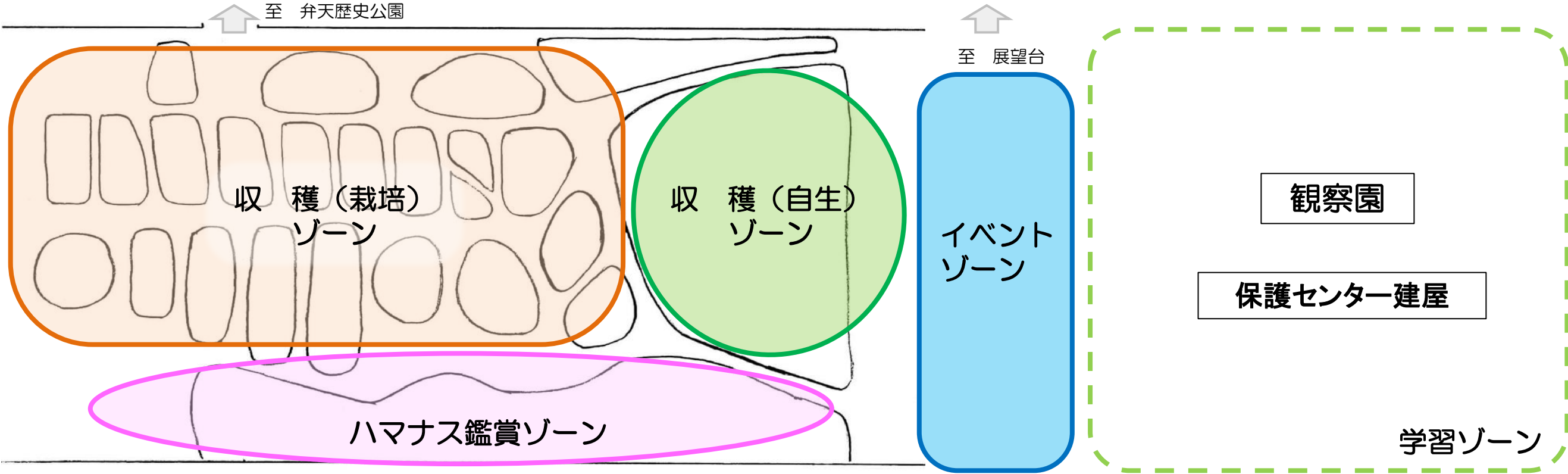


ハマナス再生園グランドデザイン

(2014.1.24開催ハマナス再生園デザイン会議に基づく)



収穫ゾーン	栽培ゾーン	・ 植え方、収穫方法、防虫効果の検証等、区画ごとに比較する。 ・ 自生地からの収穫についても検証できるようにする。 ・ 作業用、休憩用に、ところどころにベンチを設置。 ・ 区画は流木を用いた柵を利用。 ・ 採取・利用にあたる各団体が維持管理に関わる。 ・ ・ ・ ・ ・ルールづくり
	自生ゾーン	
ハマナス鑑賞ゾーン		・ 自然の高みには自生ハマナスが拡がりやすく、原地形を生かして、起伏を楽しみながら散策する。 ・ 花の採集は行わないルール

イベントゾーン	・ イベントにあわせて椅子やテーブルを置き、カフェのような空間にもなる ・ 日陰も必要なため、随時テントも設置 ・ 仮称弁天の丘への誘導看板 ・ 団体学習時の屋外レクチャーの場 ・ 歴史的な事象やハマナス活用に関する紹介看板
---------	--

学習ゾーン	・ ハマナスの生態や石狩浜の自然について学ぶ ・ 様々な海浜植物を知る
-------	---

休憩ゾーン（各所に設置）	・ 椅子、（テーブル） ・ 将来的にはアイポイント設置（遠くからでも目立ち行ってみたくなるようなもの） ・ 歴史的な事象やハマナス活用に関する紹介看板 ・ 弁天歴史公園への道の誘導看板 ・ 道路沿いでは他の自生海浜植物も観察できる。
--------------	--

<テーマ>

ハマナスの景観を楽しむ、触れて楽しむ、ハマナス活用のための栽培・採取、憩いの場

<サブテーマ>

検証する・・・再生手法、栽培手法、収穫手法

～～～年次別利用目的～～～

- ・ H26-27（第1ステージ） 市民活動＋環境学習
 - ・ はまなすサポーターによる整備（移植・散策路）
⇒ハマナスが5～7割程度再生
 - ・ 学校関係・はまなすサポーター登録団体（はまなすフェスタ実行委、海辺ファンクラブ等）による利活用
- ・ H28～（第2ステージ） 市民活動＋環境学習＋観光（エコツアー）
 - ・ はまなすサポーターによる維持管理（移植・除草・アイポイント設置）
⇒ハマナスが8～10割程度再生
⇒散策路完成、アイポイント設置
 - ・ 学校関係・はまなすサポーター登録団体（はまなすフェスタ実行委、海辺ファンクラブ等）による利活用
 - ・ エコツアー、本町地区ガイド等による積極的な利用